

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成 2 5 年 8 月 3 0 日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成 2 5 年 9 月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【8月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

8月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年を下回った入荷となった。

「前年を上回った」のは、レタスの1品目である。

「前年並み」は、キャベツの1品目である。

「前年をやや下回った」のは、ピーマン、ばれいしょ、たまねぎの3品目である。

「前年を下回った」のは、にんじん、はくさい、ほうれんそう、ねぎ、なす、トマトの6品目である。

「前年をかなり下回った」のは、だいこん、きゅうりの2品目である。

「前年を大幅に下回った」のは、さといもの1品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、8月の野菜価格は、総じて前月平均を下回った価格となった。

「前月平均をかなり上回った」のは、ばれいしょの1品目である。

「前月平均を上回った」のは、はくさいの1品目である。

「前月平均をやや上回った」は、たまねぎの1品目である。

「前月平均並み」は、にんじん、レタスの2品目である。

「前月平均をやや下回った」のは、ほうれんそうの1品目である。

「前月平均を下回った」のは、だいこん、きゅうりの2品目である。

「前月平均をかなり下回った」のは、キャベツ、ねぎ、なす、トマト、ピーマン、さといもの6品目である。

【9月の見通し】

① 入荷量の見通し

9月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年を上回る」のは、北海道主体のねぎ、ばれいしょの2品目である。

「前年をやや上回る」のは、北海道主体のたまねぎの1品目である。

「前年並み」は、北海道主体のだいこん、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、レタス、きゅうり、トマト、茨城県及び群馬県主体のなす、埼玉県及び宮崎県主体のさといもの9品目である。

「前年をやや下回る」のは、北海道主体のにんじんの1品目である。

「前年を下回る」のは、北海道主体のピーマンの1品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、9月の野菜価格は、総じて前月並みの価格が見込まれる。

「前月平均を上回る」のは、だいこん、ほうれんそう、レタス、きゅうりの4品目である。

「前月平均をやや上回る」のは、なす、トマトの2品目である。

「前月平均並み」は、キャベツ、さといも、たまねぎの3品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、はくさいの1品目である。

「前月平均を下回る」のは、にんじん、ねぎ、ピーマン、ばれいしょの4品目である。

※ この資料の内容は、8月29日（木）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	9月の入荷量			9月の卸売価格			9月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	○	=	△	○	○	=	北海道 (97.3%)
にんじん	○	△	=	△	○	=	北海道 (99.9%)
はくさい	○	=	△	△	○	=	北海道 (100.0%)
キャベツ	○	=	△	=	○	△	北海道 (100.0%)
ほうれんそう	=	=	△	○	△	○	北海道 (100.0%)
ねぎ	○	○	△	△	=	○	北海道 (100.0%)
レタス	=	=	=	○	○	△	北海道 (99.2%)
きゅうり	○	=	=	○	○	○	北海道 (96.9%)
なす	△	=	△	○	△	△	茨城 (65.1%)、群馬 (17.3%)
トマト	=	=	○	○	=	△	北海道 (100.0%)
ピーマン	△	△	△	△	=	=	北海道 (94.6%)
ばれいしょ	○	○	=	△	○	○	北海道 (100.0%)
さといも	○	=	△	=	○	○	宮崎 (37.5%)、埼玉 (6.1%)
たまねぎ	○	○	○	=	○	○	北海道 (99.8%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い